

○ 件名

◆ 令和2年度 知的財産活用セミナーのご案内（令和2年11月13日）

○ 文面



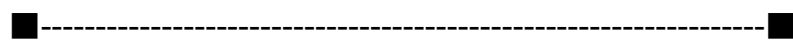
第158号

地理的表示メールマガジン

令和2年11月13日



■■■ 令和2年度 知的財産活用セミナーのご案内



農林水産省では、海外知的財産保護・監視委託事業において、農林水産知的財産保護コンソーシアムを運営し、海外におけるGI産品をはじめとした日本の農林水産物・食品の不正使用監視や会員の意識啓発を行っております。

その活動のひとつである知的財産活用セミナーは、コンソーシアム会員以外の方でも参加可能（参加費無料）となっていますので、ぜひご参加ください。

なお、今回は新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえ、オンラインセミナーとして実施いたします。

【テーマ】 種苗制度をめぐる現状と課題～種苗法改正法案の趣旨とその背景～

【開催日時】 11月27日（金） 13:00～15:30（5分前よりアクセス可能）

※個別相談会は15:30～16：30

【開催方法】 オンラインセミナー

【参加費】 無料

【定員】 100名

【申込方法】 以下のURLよりお申込みください。

< <https://trademark.jp/seminar/notice/detail/19> >

※メールアドレスをお持ちでない方は、セミナー配信URLのご送付
ができないため、ご参加いただけません。

【内容】

1. 開会・あいさつ 13：00～13：05
2. 講演1 「種苗制度をめぐる現状と課題～種苗法改正法案の趣旨とその背景～」
 13：05～14：05
 質疑応答 14：05～14：20
 (休憩 14：20～14：30)
3. 講演2 「農林水産知的財産保護コンソーシアムで実施した海外市場調査の報告」
 14：30～15：15
 ・市場調査の報告
 ・日本地名の不正使用の状況について
 質疑応答 15：15～15：30
4. 閉会 15：30
5. 個別相談会 15：30～16：30

【対象】 農林水産知的財産保護コンソーシアム会員、各都道府県の農林水産部・農政部担当者、輸出促進担当者、ブロック内の農産物及び加工食品の輸出、知財に関心のある事業者、生産者団体、農業関係者など

□
↳■お問い合わせ先
